

食品行政を巡る諸課題とその動向について

-開催趣旨-

昨今、食品をとりまく環境はめまぐるしく変化し、国際的な流通や食品産業の多様化等が進んでいます。これに合わせ規格・基準等の整備・改正も進み、関係業界においては様々な対応が求められています。

その一方で、食品の輸出に関わる取組も活発化しており、グローバル市場への期待も高まっております。

そこで今回、日本食品化学学会では、「食品行政をめぐる諸課題とその動向について」をテーマにして、食品安全、食品表示および輸出促進に関わるシンポジウムを開催し、行政の現状と最新動向に関する理解を深め、今後の対応を考えていく場にしたいと思います。

-プログラム-

13:15 世話人挨拶 井上健夫 (三栄源エフ・エフ・アイ株式会社)

<座長> 穂山 浩 (国立医薬品食品衛生研究所食品部長)

13:20~13:50 講演① 新規評価方法の食品安全への導入 / 30分

(前) 内閣府食品安全委員会委員 山添 康

13:50~14:20 講演② 「健康食品」の安全性確保の取組について / 30分

厚生労働省医薬・生活衛生局食品基準審査課 新開発食品保健対策室長 森田剛史

<座長> 鱒淵英機 (大阪市立大学大学院医学研究科教授)

14:20~14:50 講演③ 食品添加物のリスク評価について / 30分

東京農業大学応用生物科学部食品安全健康科学科教授 中江 大

14:50~15:20 講演④ 器具・容器包装のPL化について / 30分

国立医薬品食品衛生研究所食品添加物部第三室長 六鹿元雄

(休憩 15:20~15:40)

<座長> 井上健夫 (三栄源エフ・エフ・アイ株式会社取締役常務執行役員)

15:40~16:20 講演⑤ 食品表示の現状と課題 / 40分

消費者庁食品表示企画課長 赤崎暢彦

16:20~17:00 講演⑥ 農林水産物・食品の輸出について - 現状と展望 - / 40分

農林水産省食料産業局輸出促進課長 横島直彦

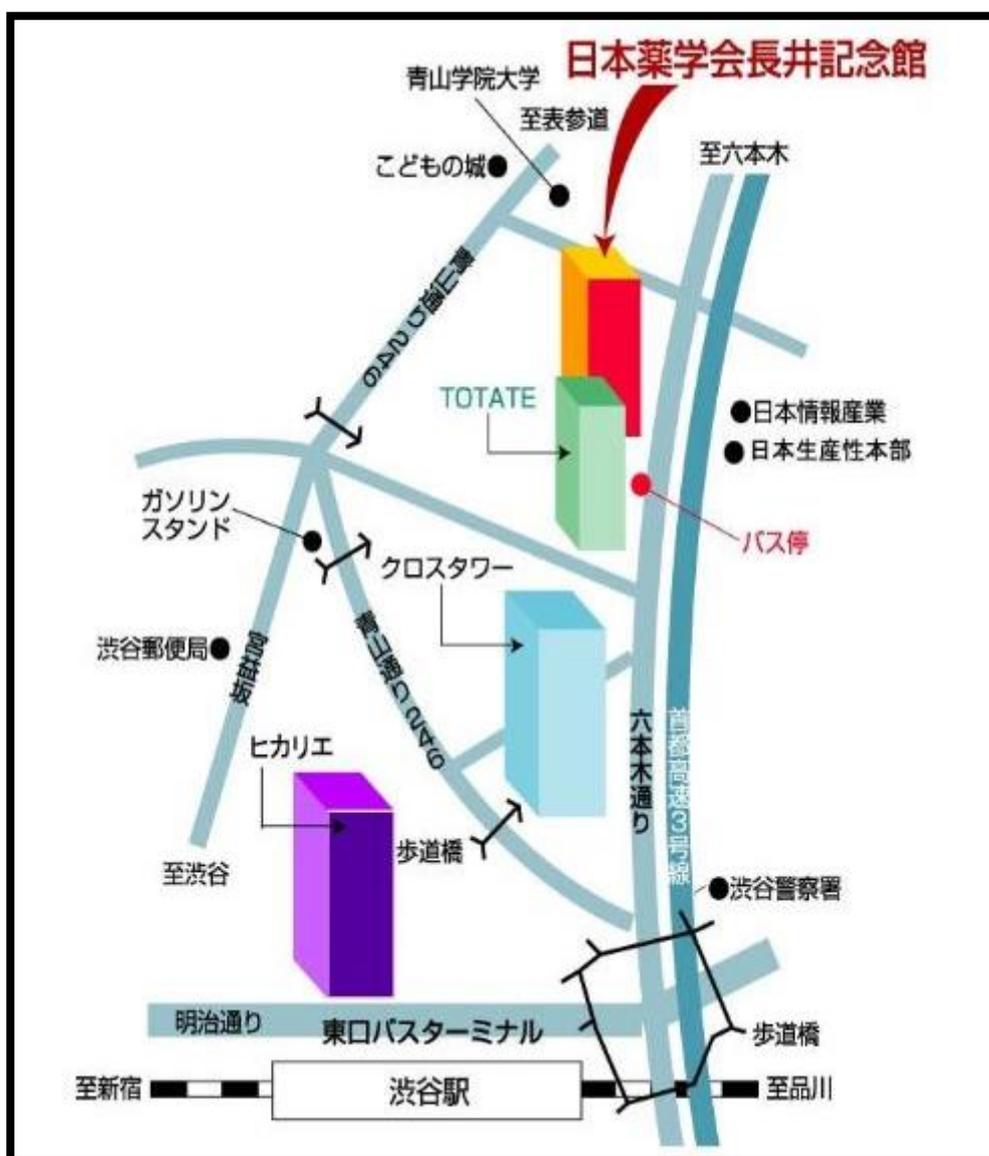
17:00 閉会挨拶 今井田克己 (日本食品化学学会理事長、香川大学医学部教授)

17:15 名刺交換会※

- 主 催 : 日本食品化学学会
- 協 賛 : (公社) 日本食品科学工学会、(公社) 日本食品衛生学会、日本食品微生物学会
(公社) 日本分析化学会 表示・起源分析技術研究懇談会
- 日 時 : 2018年11月1日(木) 13:15-17:00
- 場 所 : 日本薬学会長井記念ホール
- 定 員 : 200名 / 事前登録にて受付し、定員になり次第、受付終了と致します。
- 参加費 : 当日支払のみ / 会員 (個人・団体) 3,000円、非会員 5,000円、学生 無料
※ 名刺交換会 1,000円 (50名程度、シンポジウム参加者のみ)
- 申込み : 本学会 HP の「登録・お問合せ」画面よりお申込ください (名刺交換会に参加ご希望の方は、備考欄にその旨ご記入をお願いいたします)。

アクセス：日本薬学会長井記念ホール（渋谷区渋谷 2-12-15）

- ◆鉄道： JR 山手線、東急東横線、東急田園都市線、京王井の頭線、東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線の渋谷駅下車
- ◆徒歩： JR 渋谷駅東口より、高樹町方面へ高速道路 3 号線沿いに 8 分
- ◆都バス： JR 渋谷駅東口、「学 03 日赤医療センター行き」1 つ目「渋谷 3 丁目」下車すぐ
- ◆車： 高速道路 3 号線高樹町出口より 800m 先右側。高速道路 3 号線渋谷出口より 30m 先左側



※ 日本薬学会 HP アクセス <http://www.pharm.or.jp/hall/access.html>